

# パパの育児休暇

～ふくしまの「イクメン」

須賀川市 平野 雄三さん(35)  
南東北春日リハビリテーション病院勤務

近年、「男性は仕事、女性  
は家庭」という伝統的な  
考え方は変わりつつある。  
結婚、出産後も仕事を続け  
る女性は少なくない。さら  
に、男性も育児休暇を取得  
するなどして積極的に子育  
てに関わる「イクメン」が  
増えている。6月の「男女  
共同参画週間(23～29日)」  
に合わせ、県内のイクメン  
たちに体験を聞いた。



育児休暇を取得し、子どもたちと過ごす平野さん(左)

## 仕事、家庭にめりはり

◆育児休暇を取得したき  
間関わりたいと思ったから  
つかは。  
昨年5月に長女が生ま  
れ、3人の子育てを頑張る  
妻の負担を少しでも減ら  
し、子育てにもっと長い時  
間関わりたいと思ったから  
です。  
◆職場の反応は?  
勤務する病院を運営する  
須賀川市の医療法人社団三  
成会は昨年、厚生労働省の

「イクメン企業アワード」  
でグランプリに選ばれるな  
ど、男性の育児休暇取得に  
理解があり、制度も整って  
います。先に育児休暇を取  
得した職員が9人もいるの  
で、体験談を聞いて参考に  
し、仕事面でも協力して  
もらいました。  
◆育児休暇は、どんな生  
活でしたか。  
仕事と家庭のバランスを  
見直す良いきっかけとなり  
ました。母親の偉大さに気  
付くこともでき、妻への感  
謝の気持ちが強まりました。  
また、1カ月間で娘の  
食事がぐっと増え、成長  
を間近で感じることで  
き、とてもうれしかったです。

◆職場復帰後の生活に変  
化はありましたか。  
仕事と家庭とにめりはり  
をつけられるようになりま  
した。家庭では意識して子  
どもと向き合うよう心掛け  
ていて、父親としての責任  
感が増えています。仕事へ  
の意欲にもつながっていま  
す。  
◆奥さんからひとこと  
を。  
父親と一緒に過ごせる時  
間をつくってもらえて良か  
ったです。子どもたちがう  
れしそうにしていたので、  
父親の役割や存在感をあら  
ためて実感しました。

### 家族

妻 (35) 主婦  
長男(6) 小学1年  
次男(2)  
長女(1)  
【育児休暇取得期間】  
平成26年4月から1カ月  
(長女10ヶ月の時)

### 平野さんの ある日

- 5:30 起床
- 6:30 長女に離乳食を食べさせる
- 7:00 家族で朝食
- 7:30 長男の集団登校に付き添う
- 8:00 洗濯、掃除など
- 9:00 次男、長女と遊ぶ
- 11:30 昼食  
長女に離乳食を食べさせる
- 13:00 長女を昼寝させる。  
次男をおんぶしながら寝かす
- 14:30 長男の集団下校に付き添う
- 15:00 子どもたちと遊ぶ

- 17:30 夕食を準備する
- 18:30 家族で夕食
- 20:00 子どもたちを寝かす  
部屋を片付けたり洗濯物を畳んだりして翌日の準備
- 22:00 就寝

※ イクメン企業アワード  
厚生労働省が展開する「イクメンプロジェクト」の一環。  
男性労働者の育児参加を積極的に促進しつつ、業務改善を  
図る企業を表彰している。三  
成会は平成25年の初代グラン  
プリに選ばれた。

### みちのくボンガーズ「母心」 嶋川武秀(オカン)さん

突然ですが、男性の皆さん、  
女装したことありますか?  
私「オカン」は、ほぼ毎日し  
ています。女装歴も7年目に  
突入すると、すっかり二重生  
活です。  
仕事は女で、オフ男。一人  
なりで先輩も二人分。切

必ずこう言うの。「おっ、  
ビックリしたー!」。何だ男  
か...」。

福島に居着いて間もなく節  
目の10年。女装と言う見掛け  
倒しでは済まなくなってきた。  
「オカンキャラ」が福島  
でまじり浸透してき

### 浸透

「オカンキャラ」が福島  
でまじり浸透してき

### 全国独演会

来月19日「歌舞伎漫才」を披  
福島 嶋川武秀さん  
本原を拠点に活動するおは、6月から8月に  
笑い芸人「母心」写真 福島市など全国8カ  
の独演会を催す。「オ  
の嶋川武秀さんと関  
さんの2人組で、歌

